

ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第189号
令和5年1月31日



村の歴史上初めての豪雪(日高村役場庁舎)

***特集 議員行政視察報告**……………18P～19P

行政報告……………2～3P

審議したこと・決まったこと……………4～5P

請願・陳情・第6回臨時会……………6P

委員会活動……………7～9P

一般質問に8氏が立つ……………10～17P

議会日誌……………20P～21P

編集後記……………22P

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

台風14号への備え

9月17日から18日にかけて、最接近した台風14号につきましては、災害対策本部を設置し、警戒を強めた。万が一の浸水に備え、国土交通省より、日下川新規放水路の「施工中通水」の準備体制や神母樋門には150トンの排水ポンプ車を事前に設置準備をしていた。心より感謝申し上げます。

小規模な法面崩壊、暴風による倒木等により停電や道路をふさぐ箇所がありました。大雨による大きな被害はなかった。

建築・不動産 関係業者へ説明

9月21日、「日高村浸水予想区域及び災害危険区域」における日高村水害に強いまちづくり条例に関する説明会を、建築・不動産関係の業者を対象にWeb併用での説明会を実施した。

18社29人の参加があり、条例概要や区域内では建築確認が新たに必要となり、確認申請の提出先が日高村になることなどを説明した。

日高村水害に強い まちづくり審議会開催

10月6日、日高村水害に強いまちづくり審議会を開催し、施行規則や基本方針などについて審議した。

委員からは、規制の内容やその範囲などの情報を、「分かりやすく示す」ことなどの意見があった。

貯留浸透阻害行為の技術的基準なども含めて、12月13日に2回目の審議会を開催し、必要事項を審議し、令和5年1月1日条例施行を目指したい。



台風14号による倒木被害(長畑鴨地線)

要望活動

10月から11月にかけて、令和5年度の予算決定に向け、財務省や国土交通省・国会議員に対し、要望活動を行った。

「日高村水害に強いまちづくり条例」に象徴されるように、市町村自らが規制をかけ「汗を流す」状況や、現在行っている「国土強靱化」の「対策効果」を示すことで、中長期的な視点から、5カ年加速化対策後の計画的な国土強靱化の予算確保について、しっかりと訴えることができた。



ひだか茂平リレーマラソン表彰式
中学生部門

ひだか茂平リレー マラソン2022

11月27日、新型コロナウイルス感染症拡大により開催できなかった茂平マラソンを、今年度は「ひだか茂平リレーマラソン2022」として開催した。

84チーム508人がエントリーし、当日は82チーム485人のランナーが、日下川調整池を回る1・6kmの特設コースをチームでタスキをつなぎながら、日高村の豊かな自然を堪能された。

行事開催にあたり、地域ボランティアの皆さんには、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

日高村の観光

仁淀ブルー観光協議会主催の仁淀ブルー体験博に、「今年が最後！工事中の日下川新規放水路を見学！」というプログラムで参加し、10月30日と11月6日に実施した。各回とも募集開始早々に定員25人となり、キャンセル待ちが出るほどの人気であった。

日高村観光協会も、体験ツアーや研修を通して、職員のガイド育成を図り、インフラツーリズムや教育旅行の獲得に向けて、より具体的なプログラムの造成へと現在進めている。

関西で日高村をPR

11月9日、大阪府で開催された、高知県主催の「高知家プロモーションin関西プレス発表会&情報交換会」に、高知県知事と県内7市町村が参加した。

これは、大阪・関西万博などに向けて、関西圏をターゲットに、高知県が関西での取り組みや地域の魅力をPRするもので、60社以上のメディアが集まり「日高村の観光」と「グルメ」についてPRした。その場で関西圏のメディアから取材依頼があり、手ごたえを感じた。

日下駅舎の改修

JR日下駅は、10月1日にJR四国から所有権を譲り受け、JR四国と設計委託会社の3者で、駅舎改修に向けてのスケジュール調整や現地確認を実施した結果、アスベストの調査が必要となった。

日下駅利用者の利便性の向上と村の玄関口としての機能を併せ持つ施設、さらに、完成後の駅の活用や開業100周年事業の検討会等を来年度にかけて実施していく。



仁淀ブルー体験博において人気のあった「今年が最後！工事中の日下川新規放水路を見学！」



高知家プロモーションin関西 プレス発表会 & 情報交換会

総務大臣から感謝状

10月24日「令和4年度都道府県議会議員及び市区町村議会議員総務大臣感謝状贈呈式」において、尾崎政廣議長と森下雅文議員が、35年以上の長きにわたり、地方自治の振興発展に尽力されたことに対し、総務大臣から感謝状が贈呈されました。

心よりお喜び申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

村へ寄贈・寄付

下分の島田瞳さんから七宝焼き作品の寄贈をいただきました。

また本郷の中山節子さんから20万円のご寄付をいただきました。

ありがとうございます。有意義に活用させていただきます。



森下雅文議員



尾崎政廣議長

総務大臣から感謝状を贈呈された

審議したこと

令和4年第4回定例会

決まったこと

R4.12.1~12.8

12月議会では、予算関係5件、条例関係11件、その他2件、議員提出議案3件、計21議案と陳情3件の24件が決まった。

第4回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	西村玲子	大川内慎治	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	野村重夫	森下雅文	池田雄	尾崎政廣	議長	議決結果
日高村ふるさと納税寄附金基金条例の制定について ふるさと納税寄附金の増額に伴い、寄附者の意向を反映した施策を展開し、魅力ある村づくりを推進することを目的として設置するもの。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
日高村地域優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の制定について 能津地区地域優良賃貸住宅について、村の施設としての設置及び管理するための条例を制定するもの。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
日高村簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について 地方公営企業法に基づく日高村簡易水道事業を設置するため条例を制定するもの。施行期日は令和5年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
日高村簡易水道特別会計財政調整基金条例の廃止について 地方公営企業法に基づく日高村簡易水道事業の設置により当該基金は廃止する。施行期日は令和5年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
日高村監査委員条例の一部を改正する条例 地方公営企業法に基づく日高村簡易水道事業の設置に伴い改正するもの。施行期日は令和5年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
日高村特別会計設置条例の一部を改正する条例 地方公営企業法に基づく日高村簡易水道事業の設置に伴い改正するもの。施行期日は令和5年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
日高村給水条例の一部を改正する条例 地方公営企業法に基づく日高村簡易水道事業の設置に伴い改正するもの。施行期日は令和5年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 非常勤職員の育児休業取得要件の緩和、育児休業の取得回数制限の緩和等により、育児休業の取得しやすい勤務環境の整備や職員の育児と仕事の両立支援のための措置を講じるもの。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 人事院勧告の趣旨に沿って、一般職の職員の給料月額及び勤勉手当の改定を行うもの。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
日高村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 会計年度任用職員への給料表改定の適用時期について定めるもの。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
村税条例等の一部を改正する条例 法律改正に伴う改正。施行期日は令和5年1月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決
動産の買入れについて 買入れ動産：消防ポンプ自動車（下分分団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		可決

審議したこと
決まったこと

第4回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	議員名	西村玲子	大川内慎治	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	野村重夫	森下雅文	池田雄	尾崎政廣	議決結果
日高村新庁舎建築工事の請負契約（第3回変更）の締結について 会議室の遮音壁改修工事や結露対策防止工事、透水性アスファルト舗装への見直し等に伴い設計変更を行うもの。 変更後：契約金額13億9,882万6千円		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和4年度日高村一般会計補正予算（第7号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6,340万2千円を追加するもの。 主なものは、ふるさと納税関連事業・健康センター外壁張替。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和4年度日高村国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ12万7千円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和4年度日高村簡易水道特別会計補正予算（第4号） 歳出予算の組み替えをするもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和4年度日高村介護保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ26万5千円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和4年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ407万円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
【議員提出議案】 子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
【議員提出議案】 消費税法附則（平成28年3月31日法律第15号）第171条第2項に基づき消費税インボイス制度実施の中止、延期を求める意見書案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
【議員提出議案】 食糧安全保障に欠かせない農畜産物の安定生産のために、生産現場の資材料費などの高騰によるコスト増を販売価格へ転嫁し、適正価格にできるように法整備を求める意見書案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決



西森 佳穂 氏



前田巳千子 氏

◎人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて適任とした。

人事

問 繰り越し前提での契約の理由は。
答 車両の方が、なかなか入ってこないため、どうしても繰り越しになる。

問 この分団の消防ポンプ自動車か。
答 下分分団である。

質疑

◎動産の買入れについて

その他



池田 由美 氏

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 藤原利彦

11月21日(月) 午後1時
30分より

松岡総務課長より

日高村表彰は、本年度は対象者が1人いたが、辞退された。日高村顕彰、文化栄誉賞の対象者が1人いたが、成人式対象者のため、成人式で表彰を行う。
新庁舎外構工事の日程は水路の設置も終わり、歩道等の工事を進めている。

谷脇総務課参事より

11月6日、総合防災訓練を新型コロナ対策を念頭にできるだけ密を避け、住民の方々の訓練と消防団の訓練という2本立てで行った。

参加者は住民の方々約90人、その他、消防団や関係者120人、合計210人であった。次回の開催予定地域は、本郷地区となっている。

森下教育次長より

図書館において公民館講座の一環として、「睡眠の質の向上から見える、健康の秘訣」と題して、講義を17人の参加者で行った。

山下、能津小学校で来年度入学する、園児の内科健診と村独自の集団検査と個別検査を実施し、同時に保護者説明会も開いた。

山崎企画課長より

光り輝く子育て応援金は、44件で2件を受理した状況である。



日高村文化栄誉賞を受賞した矢野敦士氏
成人式典において表彰



茂平マラソン会場でマイナンバーカード
出張申請受付

総合補助金は3件で、全額11月1日までに決定している。

従来のふるさと納税では11月10日現在7千300万円、8月より取り組み始めた、リョーマゴルフ用品は623件で1億2千840万円、合計2億135万6千円、前年度同期比17・7%の増となっている。

今井住民課長より

マイナンバーカードの交付状況は、申請数2千658件、実際に交付された数は2千400件、交付率49・1%となっている。能津ミライエで、

デジタル化促進キャンペーンに伴うよろず出張所のスマホ教室と連携し、また、茂平マラソンとも連携し出張申請受付を実施する予定である。

経済建設厚生 常任委員会



委員長 大川内慎治

11月22日（火）午前10時より

藤岡産業環境課長より

日高村燃料高騰対策として配布した「日高村燃油・タクシーチケット」の11月15日時点での使用率は63.7%であり、これから暖房用の灯油購入も見込めることから、再度の周知を図る。

仁淀ブルー体験博に「今年が最後・工事中の日下川新規放水路を見学」というプログラムで参加した。

前田建設課長より

9月17日から19日にかけて台風14号対応について説明があり、実際には日下川流域での降雨は少なく倒木などの被害が主であったが、仁淀川本線の水位が思った以上に高くなっており、今後はそういったところにも注視していく必要がある。

村発注工事の村道秋森線改良、大堂森線舗装については完成した。村道上名越屋線改良、岡花地区排水路改築についても順調に進んでいる。



台風14号で増水した仁淀川(名越屋沈下橋付近)



完成した村道秋森線(鍛冶屋)

松本健康福祉課長より

秋の総合健診及び各種検診の受診者数は、特定健診53人・後期高齢者健診32人。各種がん検診では、肺がん検診111人・胃がん検診70人・大腸がん検診92人・前立腺がん検診32人・子宮頸がん検診45人・乳がん検診38人。2歳児健診3人、3歳児健診2人、乳児健診13人、1歳6カ月健診11人であった。

今後も健康応援し隊の協力を得ながら受診の勧奨に努める。

新型コロナウイルスの日高村での接種率は10月末時点で、1回目84.2%、2回目83.6%、3回目73.9%、4回目49.9%である。

日高村振興対策特別委員会



委員長 池田 雄

11月22日（火）午後1時30分より

前田建設課長より

柱谷に建設中の橋はほぼ完成し、現在は取り付け道の工事を行っている。

名越屋沈下橋下流の道路工事は、川側に路面を拡張すべく、工事が進んでいる。

上名越屋地区の道路改良工事は年内に完成とのことであった。

能津地区地域優良賃貸住宅に関しては、令和4年4月改定の公営住宅整備基準により、太陽光発電設備の設置が原則化されたため、太陽光発電設備を設置する、との報告があった。

山崎企画課長より

一般社団法人能津未来開連として、日高村錦山満天星キャンプ場管理運営業務の実施状況として、3回目の作業を12月4日に実施する。

移住促進事業においては、東京、大阪で開催される「高知暮らしフェア」に企画課職員4人を派遣することであった。

また、能津給油所に燃油配達のための軽トラック及び燃油専用のレジを整備する、という報告があった。

11月21日(月) 午後3時より

はじめに、日高村水害に強いまちづくり条例の建築不動産事業者への説明会や県建築指導課との協議会や件の取り組みについて報告を受けた。

次に、床上浸水対策特別緊急事業(放水路等)の進捗状況や神母樋門上流部の護岸・護床工事の進捗と右岸の法面崩壊対策、国岡橋取り付け道、村の残土処理

場の整地について報告を受けた。

その他の工事として、土讃線日下岡花間排水路改築工事が、今後本格的に夜間工事に入ること。平野谷川、大和田川、父原谷川の浚渫工事が、12月に発注予定との報告を受けた。

委員からは、残土処理場の整地の件。日下川下流域全体の改良について。平野谷川の浚渫に関して質問があった。



委員長 森下雅文

日高村治水対策 特別委員会



完成が待たれる国岡橋取り付け村道

日高村議会改革 特別委員会



委員長 池田 雄

11月11日(金) 午前11時より

議員提案の4件について議論をした。

まず長期休職議員の報酬について、条例を策定してどうかというものである。現在、日高村にはこの件に関する条例はない、ということ、3

月議会提案に向けて検討することになった。

2件目は議会運営委員長を含む常任委員長の報酬を増額してはどうかというものである。この件について



議会に対するアンケートを成人式で実施

は、議員報酬全体を対象として、報酬等審議委員会への提出に向けて、通年議会も含めて、資料の作成を進めていくこととなった。

3件目は行政視察研修及び各委員会研修を実施した場合、参加議員の代表が報告書を作成するというものである。

4件目は来年度議会よりタブレットを導入するものである。

最後に委員より、議会に対する「成人式おめでとうアンケート調査」を実施しては、という提案があり、議会広報発行調査特別委員会で議論することとなった。

一般質問に8氏が立つ



野村重夫議員

非核宣言で平和な村を



日高村役場国道沿いに設置された「非核宣言の村」

質問 新しい庁舎になったとき、非核宣言の看板を大きくする公約ができていた。村民の平和への願いを込めた看板を建ててもらいたい。

答弁 戸梶村長

庁舎を解体するときに非核宣言の看板をどうするかという質問があった。庁舎の完成時に新しく建てると約束していた。

駐車場の南の端、国道沿いに、「非核宣言の村」という看板を、モニュメント（記念碑）として建てたいと考えている。

河川改修

質問 長山田川と石田川は、令和4年度に県が詳細な調査をして検討するとなっていたが、進捗具合はどうか。

答弁 前田建設課長

長山田川と石田川の浚渫計画については、河川を管理する中央西土木事務所に確認したところ、河川断面の測量や護岸の基礎根入れ深さなどについて調査している段階だ。

長山田川は調査中だが、石田川は調査が完了して、浚渫が必要な箇所については、令和5年度予算を要望すると聞いている。

加茂小・中学校の通学路 (九頭地区) 生徒の通学路



転落防止柵の設置を望む九頭地区から加茂小中学校への通学路途中

質問 通学路の途中にため池がある。通学路自体も道幅が狭く、車が通ると生徒は車をよけて通学している。ため池の深さは、1メートルくらいで、低学年は転落する危険がある。

この道は歩道として改善される計画のようだが、計画が始まる場合には、通学路の整備とともに、ため池転落防止柵の設置をもらいたい。

答弁 前田建設課長

その箇所は、通行の安全性を確保するといったことから、測量設計の業務を実施している。

その計画の道路要件は全幅5メートルの道路で、国道等の交差点部分では全幅6・5メートルで計画しており、現在の交差点より、交差点の角度や視距の面からも、安全性は非常に向上すると思っている。

水路の対策については検討しているが、転落防止柵をする具体的な対策が決まっていない。

コロナワクチン 接種状況について



池田 雄議員

質問 コロナ感染者が増加傾向である。村内の感染者の状況は。

答弁 松本健康福祉課長 全数把握がなくなり、村内の詳しい数値等の把握はできていない。全国的にも、県内的にも、増加傾向にあるため、村内についても同様であると考えている。

新規放水路を活用

質問 新規放水路を活用したインフラツーリズムについて。

答弁 藤岡産業環境課長

観光協会が主体となつて、教育旅行を主として、猿田洞、調整池等の観光資源を組み合わせたメニューを検討している。来年2月末までに有識者を交えた協議会を実施し、今までの取り組み状況と今後の方針やスケジュールについて合意形成を図りたい。

精油製造販売事業 (アロマオイル)について

質問 高知フォレストビジョンが、本村で進めている精油製造アロマオイルについて。

答弁 藤田副村長 仁淀川沿いの工場で作ったアロマオイルは、注目を集めると思う。

多くの観光客に来ていただき、能津地区の良さを発見していただきたい。村としても、できるだけ支援をしてまいりたい。

村まるごと デジタル化について

質問 村まるごとデジタル化について、全国からの視察が相次いでいるようだが。

答弁 山崎企画課長 新潟県佐渡市議会、秋田県羽後町議会、宿毛市議会、東洋町職員、北海道南幌町議会が視察に来ている。

質問 柱谷地区の電波塔について。

答弁 山崎企画課長 基本設計及び設置に関する諸条件にかかる作業を年度内に行い、供用開始を11月に見込んで計画を推進中である。

質問 村内の電波不感地域について。

答弁 山崎企画課長 柱谷の基地局整備に伴い、村内集落における電波の不感地域は、解消が図られる。

開発中の健康アプリ

質問 現在開発中の健康アプリの特徴と完成時期について。

答弁 山崎企画課長 令和5年2月上旬を目指している。特徴はアプリを起動する際のID、パスワードの入力を、初回時のみとしている。歩数、体重、血圧、体調登録の他、ランキングやポイントの機能等も採用している。

能津地区 地域優良賃貸住宅

質問 能津地区地域優良賃貸住宅について、入居者募集も含めた工事の進捗状況は。

答弁 前田建設課長 整地工事が完了して、本体の基礎工事に着手している。

令和5年より順次入居募集を開始する予定である。

牧野博士 テレビドラマ化

質問 牧野博士に関連づけたい取り組みについて。

答弁 藤岡産業環境課長 牧野博士ゆかりの草花であるドウダンツツジの群生がある錦山公園の遊歩道等の整備を、県の整備支援事業費補助金を活用している。



ドウダンツツジの群生がある錦山公園

男性トイレに サニタリーボックスの 設置を



西村玲子議員

質問 加齢や膀胱がん、前立腺がんなどの手術後に、尿漏れパットを使わざるを得ない人のためにも、男性トイレ全てに、サニタリーボックスの設置を。

答弁 松本健康福祉課長 新庁舎の多目的トイレ

は設置済み。通常の男性トイレは未設置。村の公共トイレへの設置に向けて検討を始める。

補聴器購入費

助成について

質問 高齢者の「聞こえ」と認知症予防、生活の環境改善を目指すため、軽度・中等度にも補聴器購入費に助成を。

答弁 松本健康福祉課長 高齢者福祉のニーズとして、今後、何らかの支援・サービスが必要と感じている方の割合は増加していく。限られた予算の中で、優先順位を見極め実施できることをしていく。

居住環境の

整備について

質問 3月議会において、山林の管理について山の持ち主も、両方が高齢者で、危険木などの伐採の補助のあり方を検討すると言っていたが。

答弁

藤田副村長 森林環境譲与税を活用し、補助制度を作ることには可能である。どのような状況が危険木なのかを判断し、また補助対象者にどれだけ補助をするのか、基準づくりを検討し、来年度からできる形にしたい。

手洗い場を

自動水栓に

質問 若い世代の感染が増加している。手を差し出せば水が出る非接触型で安心して洗えるように、公共施設、特に保育園、小・中学校の蛇口の取り替えを。

答弁

森下教育次長 新庁舎、図書館内は全て自動水栓。他の公共施設では、自動水栓化の箇所は多くはないが、ハンドル式からレバー式の蛇口の箇所もある。保育園では、園児の感染予防や安心して使用でき、園生活が過ごせるように自動水栓化をする方向で進めている。小・中学校は、児童生

徒のよく使用する箇所については、自動水栓化となっている。

9価HPVワクチンの 定期接種化対応の ついて

質問 子宮頸がんは、毎年約3千人が亡くなっている。女性にとって命に関わる疾患。現在、使用されているワクチンより高い感染予防効果があるとされる9価HPVワクチンの周知について。

答弁

松本健康福祉課長 9価HPVワクチンは、従来のワクチンよりも多くの遺伝子型を標的としており、子宮頸がん及びその前がん病変の罹患率の減少、子宮頸がんの死亡率の減少が期待されている。周知は関係省令を整備し、リーフレットを配布、その有効性、安全性の情報提供を行い、予診票の個別送付を実施する。

救急救命率の向上へ

質問 傷病者が女性の場合、プライバシー配慮のためAEDに三角巾の配備を。

緊急事態のとき、いつでも使用できるようにAEDを屋外にも設置及び設置場所を防災アプリ、広報で周知を。

答弁

谷脇総務課参事 村が管理しているAEDは17個。三角巾は順次配布をする。屋外に配置の場合、壊れにくい環境が重要。どこにどのように設置すれば有効かを研究し、設置場所を広報やホームページ等に掲載する。



屋外へも設置を望むAED

村の駅、どうする？



藤原利彦議員

質問 来年、佐川町が牧野さんの道の駅を開業するようだが、その影響は、かなりあると思わなければならぬ。

針は。 村の駅の今後の営業方針は。

答弁 藤岡産業環境課長 牧野博士がクローズアップされ、佐川町や越知町をはじめ、仁淀川流域にも観光客が増えることが予想される。

それに加え、新しく牧野さんの道の駅が完成すれば、多くの入場者が訪れることが考えられ、共存していくことで、日高村の特産品を扱っていただき、逆に佐川町の特産

品を扱うことで、仁淀川流域全体の相乗効果が図れればというふうに考えている。



建設途中のまきのさんの道の駅

転作助成金の拡充

質問 政府は畑地化の支援を拡充する。本気で畑地化を考えていくべきでは。

答弁 藤岡産業環境課長 国が米から転換作物へのシフトを進めている中、村としても経営所得安定対策等交付金に資する、転作受け付けなどの機会を利用して、適切に情報提供していく。



コンテナ型ホテルの建設予定地

コロナとインフルエンザ

質問 新型コロナと同時に、インフルエンザの同時流行が懸念されるが。

答弁 松本健康福祉課長 同時流行が懸念される。広報にて65歳以上の方を対象に、ワクチン接種の説明及び、近隣で接種できる医療機関を周知させてもらっている。その他、IP端末、村のライン通知で情報提供を行う予定である。

コンテナ型ホテルの計画は？

質問 運動公園入り口に計画があったコンテナ型ホテルの計画は。

答弁 山崎企画課長 今秋に開業を予定していたが、工事資材の価格高騰を受け、資金計画等の再編に不測の日数を要しており、年度内の整備完了は見込めなくなっている。

村の奨学金は 給付型に



森下雅文議員

質問 子育てで最も金のかかるのは、高等教育であり、欧州ではそこを、公的な支援で補っている。子育て支援の一環として、村の奨学金を給付型

へと転換するように検討してはどうか。

答弁 吉岡教育長

村の奨学金制度は貸付方式をとっているが、財源のこともあり、今まで貸付してきた分のこともある。

給付型に転換していくように、1年かけて検討させてほしい。

日下駅改修は 構内全体の再開発を

質問 新しい駅舎の構造や機能について、どのような構造を描いているか。

JRと協議して、南側の空き地を含め、駅構内全体の再開発を考えてはどうか。

答弁 藤岡産業環境課長

現在、設計委託をしており、村民を含めた検討会を予定している。その中で議論されることになる。

再開発については、JRと話し合っって検討していきたい。

質問 日下駅入り口の県道が狭い。拡幅の見直しは

どうか。駅前国道の改修に合わせ、上り車線に右折レーンを要望してはどうか。合わせて、歩行者用信号機の設置を要望してはどうか。

答弁 前田建設課長

駅前国道については、国道の歩道計画が仕上がった段階で、県が検討すると聞いている。

国道の右折レーンが村として必要となれば、国には、しっかりとお伝えする。

信号機も、必要があれば要望していく。

小村神社 大祭日の変更を

質問 由緒あるこの大祭は、宗教行事としてのみならず、無形文化財としての意義もある。

今年も平日の開催であったが、仁淀川町の秋葉神社のように、日曜日もしくは祝日での開催を望む声も多い。小村神社に要請できないか。

答弁 戸梶村長

以前、そのような話があり、総代会を通じて検討していただいたが、神

社側の意向が非常に強く、実現しなかった。神社のことであり、総代会で話していただいて、変える以外にはないのではないか。

質問 大祭のおなげで使用してきた道具類が傷んでいくこともあり、おなげが簡素化されている。これらの道具類を村の文化財に指定した上で、村が修復することはできないか。

答弁 吉岡教育長

宗教行事の話になるので、少し検討させていただきたい。

村道橋の 老朽化対策は

質問 村管理の橋の老朽化対応の現状はどうか。

答弁 前田建設課長

村管理の橋は、144橋あるが、平成26年から点検を行った結果、修繕すべき橋は、11橋だった。これらの橋は、すべて修繕が完了した。



小村神社秋の大祭
児童による浦安の舞を奉納

村のトマト産業を守る



大川内慎治議員

質問 村のトマト産業をだれが守るのか。

答弁 戸梶村長

仁淀川地域アクションプランのトマト産地拡大プロジェクトとして取り組んでおり、村の大きな産業に位置付けている。

シユガートマトはJABブランドであり、今後JAの考えを聞きながら方向性について検討するが、村のトマト産業については、何が何でも守らなければならない。

新電力会社 (高知ニューエナジー(株))について

質問 多くの新電力会社が経営破綻されているように、村が出資する高知ニューエナジー(株)の状況は。



トマトハウス団地(大玉・フルーツ・ミニ併せて919アールが集約されている)

答弁 藤岡産業環境課長

電力業界並み、もしくはそれ以下での電気料金の見直しをすることで、経営上の問題はない。併せて、固定価格の電力調達を行い、変動価格での調達コストが上昇しないよう取り組んでいる。

質問 簡易水道の江尻水源の電気料金が、大幅に増額となったことによる水道料金への影響は。

答弁 前田建設課長

簡易水道事業については、令和5年度より地方公営企業法の適用を受けることにより、これまで以上に経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図ることを目指しており、電気料金の高騰が、直ちに水道料金に影響を及ぼす状況ではない。

日高家祭のLIVE

質問 日高家祭りに参加された感想は。

答弁 藤田副村長

久しぶりに子どもたちの楽しく喜ぶ姿を見られて、とてもうれしく思う。この祭りが再開でき、本



多くの参加者で賑わった日高家祭り

当に良かった。

企画運営された日高村成年団の皆さんに、心より感謝するとともに、今後の活躍を期待する。

質問 村内の小中学生が多く参加されていたが、どのような考えか。

答弁 吉岡教育長

日高村の教育目標の一つに、「生きる力(人間力向上)を付ける」がある。このような祭りに参加することは、社会に必要な人間力を向上するために必要な教育だと考えており、教育委員会としてもバックアップしていく。

九頭地区の村道 岩目地の村道改良を!



山中鶴幸議員

質問 九頭地区村道の西の端へ国道33号から九頭に進入する箇所は、鋭角で進入しにくい。また国道をまたいだ村道は、橋梁から角張っており、車両の通行に支障



九頭地区西端の村道と国道付近

があり、改良はできないか。

答弁 前田建設課長

全幅5メートルの道路で、国道と交差部分は全幅6.5メートルで計画。令和5年度に用地買収を行い、早ければ5年度中に工事に着手したい。

国道33号岩目地に横断歩道・信号機の設置を!

質問 前述2件の改良工事に併せて、国道に新しい横断歩道と押しボタン式信号機の設置を。

答弁 谷脇総務課参事

村道の改良に併せて、国土交通省並びに公安委員会に要望をしたい。

質問 現在の横断歩道は、白線が見えない状況だ。

工事完成には日数がかかり、国土交通省に早急に白線表示の要望を。

横断者が掲げる黄色の旗がないが、収納ボックスに用意を。村内各横断歩道の旗の有無の確認と補充を。

答弁 谷脇総務課参事

白線の表示は、公安へ要望をする。横断中の黄色の旗は、先日、国道33号村内区間の確認を行い、交換や補充を行った。

村道砥石谷妹背線の事故防止策を!

質問 妹背地区から能津地区までの村道で、幅員の広いカーブを対向車が内側走行し、事故の発生や危険を感じると、能津地域の方等から対策の声が多くあるが、安全走行への取り組みを。

答弁 前田建設課長
過去に区画線を広く引き直すことで、内側走行をする車両が減り、事故も減ったことから一定の効果があった。令和5年度の当初予算に、区画線を引く予算の要望を検討したい。

出産準備金の取り組みは

質問 国は出産準備金を来年1月1日以降に生まれる新生児1人あたり10万円を支給する方針だ。

村は年度内に取り組むか。給付申請の開始は。支給方法は。

答弁 松本健康福祉課長

令和4年度の対象者は3月議会で補正予算化を進め、議決をいただいたら、明許繰り越しにて5年度4月以降に執行する。

5年度以降の対象者は、5年度の当初予算化を進め、執行は5年度以降になる。支給方法は現金給付で進めたい。

質問 国の支給に併せて、村単独のプラスアルファの支援を。

答弁 松本健康福祉課長
今は考えていない。

新庁舎駐車場に防犯カメラの設置を!

質問 過去に旧役場駐車場で、村民や職員が当て逃げや車上荒らしに遭っている。

新庁舎駐車場の整備に合わせ防犯カメラの設置を。

答弁 松岡総務課長
設置の検討をしたい。

新規放水路の完成時期

完成時期



森下芳文議員

質問 新規放水路の完成時期は、令和5年完成を目指すとの報告だが、来年の雨期はどうなる。

答弁 戸梶村長

水を流せる状態になるのは、令和5年5月末になると聞いている。その間に出水があれば、今年度台風14号時に準備した「施工中通水」という形をとる。

観光、グルメ

何に興味を

質問 「高知家プロモーション



令和5年完成を目指す新規放水路(呑口側)

ンイン関西プレス発表会&情報交換会」に参加して、関西圏のメディアが取材に来たことだが、何に興味を示したか。

答弁 戸梶村長

グルメでは、オムライス街道、観光ではインフラツーリズムについて関心が高かった。

固定資産税は適切に課税されているか

質問 固定資産税は、適切に課税が行われているか。

答弁 今井住民課長

固定資産税への課税については、特に問題なく適切に行われている。

質問 宅地でないものに宅地で課税している事例はないか。

答弁 今井住民課長

現時点で、宅地でないものに関して、宅地で課税しているという案件は確認していない。

宅地開発

質問 住民からの訴えで、土地の現地調査をしてもらって、それは宅地ではないというふうに認めてもらったと聞いているが、事実と異なるか。

答弁 今井住民課長

宅地でないという回答をした記憶はない。宅地でないのであれば、現地を確認した上で、課税の見直しということもしていかなければと考える。

質問 加茂地区の宅地造成について、見切り発車か。

答弁 前田建設課長

条例施行前ということ、100%の基準すべて満たすことは難しかった。



民間業者が進める亀石地区宅地開発

質問 条例施行前だから、条例全てを満たすように求められないということは見切り発車ととらえてよいか。

答弁 前田建設課長

見切り発車ではなく、100%基準を満たすことができなかつたということだと思う。

質問 問題は、責任の所在はどうなるか。開発業者が満たしていない部分の責任は求めて、村としては責任を負わないとして理解してよいか。

答弁 前田建設課長

村としては責任を負わない。

特集

議員行政視察研修報告

10月31日から11月2日、徳島県那賀町議会、天ヶ瀬ダム、精油工房 杉乃精に行政視察を行いました。

「議会改革」 徳島県那賀町議会

柏木岳議会改革特別委員長の冒頭発言に感銘。「議会に出るまでは、議会改革とは、議員定数の削減と議員報酬の削減と思いついてきた」議会に出て、議論を重ねるうちに、そうではないとの結論に達し、特別委員会では、議員削減が可否同数となり、議長の私の判断で否決した。柏木が寝返ったとの批判も受けたが、私は間違いではないと確信している。

議員報酬については、画一的に削減することではなく、報酬に見合う活動ができていないかを判断すべきと考えた。

これらの考え方のもとに、精力的に議会改革に取り組み、議員研修の積み重ねや「議会改革」先進地の調査の実施を行い、1. 議員間自由討論の導入 2. 会議録検索システムの導入 3. 車座会議の実施 4. 政策立案、監査請求権の行使

- 5. 広報活動(ケーブルテレビ利用)
- 6. 常任委員会の機能強化
- 7. 議会アドバイザーの委嘱
- 8. アンケートの実施
- 9. ITC利活用
- 10. ペーパーレス会議システムの導入
- 11. 議員派遣に関する要綱の整備
- 12. 通年の会期制へ
- 13. 議会展彰実施要綱の整備
- 14. 議会基本条例の整備
- 15. 議会モニター設置要綱の整備等々、次々と改革を成し遂げた。

(森下芳文)



徳島県那賀町議会において議会改革について研修を受ける

「インフラツーリズム」 天ヶ瀬ダム(京都府宇治市)

11月1日、京都府宇治市にある天ヶ瀬ダムを訪れた。

これは現在、本村で検討が進んでいる日下川新規放水路を活用した「インフラツーリズム」の参考とするためだ。

「インフラツーリズム」とは、公共施設「インフラストクチャー」や土木景観を観光資源と位置付け、実際に現地へ赴き観光「ツーリズム」する和製英語である。

国土交通省において、現在国内に7カ所が指定されている。天ヶ瀬ダムはその中の一つである。

天ヶ瀬ダムと宇治市に存在する平等院等の建造物や京都ならではの歴史的文化を結び付け、全国に発信する準備段階であった。具体的な案は完成していないようだが、関係各機関が積極的に連携してプロジェクトを推進しようとしていた。

本村の計画では、巨大な



インフラツーリズムに指定された天ヶ瀬ダム

水のトンネルは、未来への「トビラ」として、人智を集めて川と共生する暮らしを日下川の魅力と土木技術の圧倒的迫力を通じて体感することを目指している。

宇治市のように村の内外を問わず関係機関を結集し連携して取り組んでいく。

(池田 雄)



アロマオイルを精製する精油工房（杉乃精）

精油工房
杉乃精
(京都府右京区)

杉乃精は、自然と循環する商品づくりを目指し、地域の天然素材を使用し、アロマオイルを精製する100%純粋な天然精油です。

原料には、京都京北産の北山杉やクロモジ、ユズなど、自然素材を使用している。国産杉の活用が少なくなり、山に手入れが行き届かなくなっている。変わっていく京北の自然を元のあ

るべき姿に戻したいとの想いから「杉乃精」を始めた。

杉は枝打ちした枝葉や間伐材で循環に配慮し、精油抽出の方法は「水蒸気蒸留法」で地下水をくみ上げ、釜で薪をたき付け、水を沸騰させている。そのため、アロマが自然な形で抽出され、柔らかい香りになる。

精製後に残る杉枝のしぼりかすで、足浴体験ができ、土壌菌の力で腐葉土となり、畑の土壌改良剤として自然に戻ります。畑で育てた野菜は、工房見学ツアーで食べるピザの

材料となり、生地を伸ばして、自分で好きな具材をトッピングするだけ！おいしくいただきました。

アロマオイルを作ること、地域の多くのものとなつながら、自然と循環していることができる。こうした商品づくりを杉乃精は大切にしている。

高知FORESTVISION(株)として、杉乃精の京都モデルを実現し、日高村、またその周辺の自然循環を守り、生かした観光事業を展開し、現在取り組んでいる。(西村玲子)

今回の
行政視察研修で
感じたこと

今回、新型コロナウイルス入禍で2年ぶりに行政視察研修に、徳島県那賀町、京都府宇治市、右京区の3カ所に研修に行ってきた。

特に最初の研修先であった、那賀町では議会活性化への取り組みということ、柏木議員から説明を受けた。まだ40歳代の若手議員である。彼の説明の中の一言で、胸にグサツと刺

さった言葉がある。「あなた方は報酬に見合った仕事をしていますか」という言葉だ。自分では一生懸命やっているつもりであったが、那賀町での議会改革の取り組みについて説明を聞いてみると、まだまだやらなければならないことが、たくさんあることに気づかされた。

その中でも、各種団体との意見交換会である。車座会議として、出された意見

要望に議会として回答している。村民から議員の顔が見えない。何をしているのかわからないといわれている中で、我が議会も取り入れていかなければと感じた。

政策立案も議員発議で条例の制定や、予算の修正など数多くの立案を行っている。議員である以上、これも大事なことだと思う。

京都の2カ所の視察を含め、今回の視察研修は、大変有意義な研修であったように思う。

我が日高村には、まだまだ良いところがたくさんある。我々が気づいていないだけで、他から見れば、宝物がいっぱいあるようだ。

(藤原利彦)



議
会
日
誌

10 / 4	村表彰審査会 尾崎議長・藤原	21	例月現金出納検査 森下(雅)	8 / 10	県選出国会議員と 町村議会議員との 意見交換会・全国 町村議会議長会全 国大会・高幡町村 議会議長会研修 尾崎議長
7	国道33号期成同盟 会高知県整備局要 望 尾崎議長	24	仁淀川改修期成同 盟会四国整備局長 要望 尾崎議長	9	国保運営協議会研 修会 野村・横山 森下(芳)
8	県選出国会議員と 町村長・議会議長 との意見交換会 尾崎議長	25 / 26	町村議会議員特別 セミナー 藤原・大川内 西村	11	議会改革特別委員 会 池田・藤原 森下(雅)・横山 西村
12	議会広報発行調査 特別委員会 藤原・西村 森下(芳)・池田	27	仁淀川下流衛生事 務組合議会研修 横山・山中	17 / 18	議会広報発行調査 特別委員会 藤原・西村 森下(芳) 野村・池田
15	日台国際交流大会 尾崎議長 池田副議長	28	臨時会	17 / 18	日下川期成同盟会 国要望活動 尾崎議長 森下(雅) 大川内
17	日下川改修期成同 盟会土木部長要望 尾崎議長 森下(雅)	3 / 31 / 11 / 2	議員行政視察研修	21	総務常任委員会 藤原・池田 森下(雅) 野村・森下(芳) 尾崎議長
18	定期監査 森下(雅)	4	高岡郡町村監査委 員研修会 森下(雅)	21	総務常任委員会 藤原・池田 森下(雅) 野村・森下(芳) 尾崎議長
20	トップセミナー 池田・森下(芳) 大川内・西村	6	防災訓練	29	定期監査 森下(雅)
				28	議員行政実務研修 池田・森下(雅) 藤原・西村
				22	例月現金出納検査 森下(雅)
				24	議会運営委員会 森下(雅) 大川内・横山 池田・山中 尾崎議長
				24	議会運営特別委員 会 池田・西村 横山・山中 大川内 尾崎議長
				14	定期監査 森下(雅)
				16	日高村・佐川町学 校組合議会 尾崎議長・藤原 仁淀消防組合議会 森下(雅)・池田 大川内
				13	議会広報発行調査 特別委員会 藤原・西村・野村 森下(芳)・池田 尾崎議長
				4	第33回障がい者の 日のつどい・第34回 日高村ボランティア まつり
				1	全員協議会
				12 / 1 / 8	日高村議会第4回 定例会

トピックス



全国町村議会議長会全国大会

11月9日にNHKホールで開催された全国町村議会議長会全国大会に尾崎議長が参加した。



防災訓練

11月6日に沖名地区を対象とした防災訓練に参加した。



「障がい者の日」のつどい
日高村ボランティアまつり

12月4日に「障がい者の日」のつどいで日高村議会を代表し池田副議長が祝辞を述べた。



国土交通省へ要望活動

11月17日に日下川改修期成同盟会が国土交通省へ要望活動を行った。

「日高まるごとデジタル化」について4市町の議会が視察研修に訪れる



北海道南幌町議会



新潟県佐渡市議会

11月25日 北海道南幌町議会総務常任委員会
11月15日 宿毛市議会産業厚生常任委員会
11月7日 秋田県羽後町議会教育民生常任委員会
11月19日 新潟県佐渡市議会総務文教常任委員会

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

購読している「文藝春秋」が創刊100周年を記念して101年目の超大型企画「目覚めよ 日本101の提言」

政と官の劣化を止める
この国をいかに守るか
問題は食料とエネルギーだ

炎上と分断を超えて
経済復活の切り札は？
医療と教育を再生する
スポーツの光と影
変わりゆく日本社会

8つのテーマでこれから100年を生き抜くために、各界の第一人者が文藝春秋に全員集合。

政治の世界に身を置く自分たちが、一読に値する数々の提言が網羅されており紹介します。

私たちの村民に送るこ

の「議会だより」が果たして、どれだけの村民に読まれているか不安に思いつながら、少しは村民と議会をつなぐ橋渡しとなることを期待して、編集後記とします。



縮小して開催した「ひだか茂平リレーマラソン2022」スタート

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は3月2日(木)午前10時に開会の予定です。

お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言等を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 尾崎 政廣

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。